

防具面の固定方法

防具面は面紐により下、中央、上の 3 点で固定する事により顎部の圧迫を軽減するとともに短時間で確実な装着を可能とする。

本固定方法は徳大式防具面だけでなく市販日本拳法面でも活用出来る。

1. チチ環を眼前下横筋に取り付ける	2. 結束バンド（150mm）でチチ環を耳環中央横棒に固定する
	
3. 面垂れチチ環に取り付けた面紐を面金縦金に通す	4. 面紐先端を面紐の下を潜らせてから後ろに引き出す。 市販防具面には重要工程
	

5. 顎下から通した面紐を反対側のチチ環に通す

徳大式防具面パットには面垂れに紐通しがある場合は写真の通り活用する。
市販防具面には紐通しが無いが同様にチチ環に通す。

6. 面垂れを後ろに引き額から先に防具面を頭に被る。次に顎部を防具面に入れる。

チチ環に力が掛からない様に紐を左右に引くと顎部のみ締める事が出来る。

面紐を後ろで交差させて左右に引くとチチ環を引き絞り適度に防具面を顔に引きつける。



面紐の引き絞り方

6. の状態で面紐を左右に引き適度に顎部を締め付ける。

面紐を後頭部で交差させてから左右に引くとチチ環で面金が顔に引きつけられる。

次に面紐を後頭部で交差させた後眼前上の横筋に面紐を通す。

面紐を耳環上に被ること無く後頭部へ回して蝶結びすれば装着完了。



チチ環を使用する場合の面紐長は 1.5mで良い。
専用チチ環が無い場合は切断した面紐を活用して代用チチ環を作る。

